# 臓器移植に関する長崎県の現状と取組

2025.11.11 長崎県 福祉保健部

#### 目次

- 1. 長崎県について
- 2. 世界と日本の臓器移植について
- 3. 日本の臓器移植について
- 4. 長崎県の臓器移植の現状と取組

# 1. 長崎県について









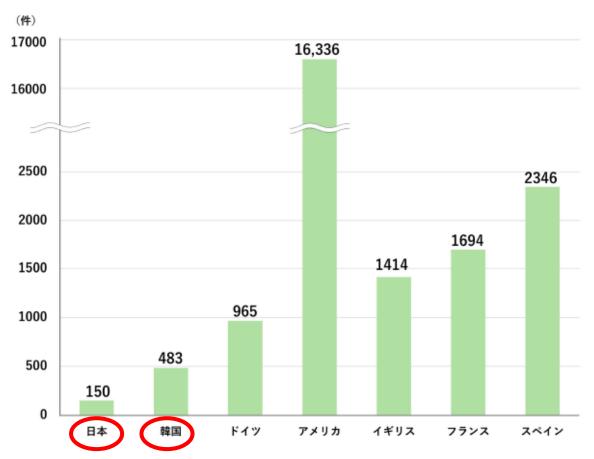




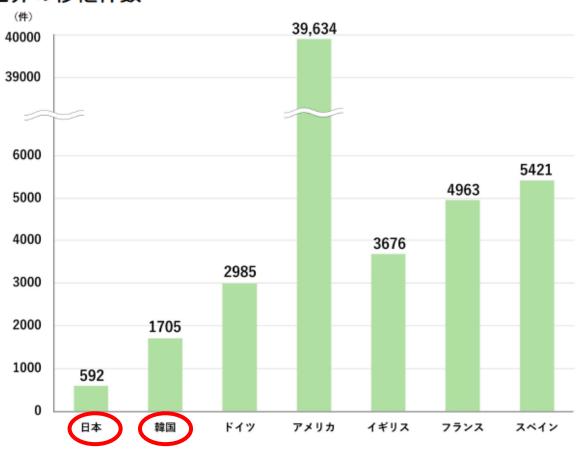
引用:長崎県県勢紹介パンフレット「ながさきめぐり」

#### 2. 世界と日本の臓器移植について

#### 世界の臓器提供件数



#### 世界の移植件数



出典: IRODaT(DTI Foundation)(2023年)

※日本を除く ※イギリス、フランスのみ2022年のデータ

引用:日本臓器移植ネットワーク 日本の移植事情

#### 世界の100万人あたりの臓器提供者数



出典: IRODaT(DTI Foundation)(2023年)

※日本を除く ※イギリス、フランスのみ2022年のデータ

※日本の制度は、WHO ヒト臓器移植に関する指導指針(1991 年)および国会答弁から「OPTING IN」とされていますが、「OPTING OUT」とする意見もあります。

#### 【日本で臓器提供が少ない要因】

1. 脳死が臓器提供をする場合に限り「死」とされている

2. 脳死を人の「死」として受け入れることへの抵抗感

3. 臓器提供実施可能な施設が限られている

4. 医療施設の体制が整っていない等

#### 3. 日本の臓器移植について

1963年

スターツル(米)による世界初の肝臓移植

1967年

バーナード(南ア)による世界初の心臓移植

1968年

札幌医大の医師による日本初の心臓移植 脳死判定、移植患者選定など社会の強い不信感を生む

約30年

1980年

「角膜および腎臓の移植に関する法律」 施行

1997年

「臓器の移植に関する法律」 施行

2008年

国際移植学会におけるイスタンブール宣言

2010年

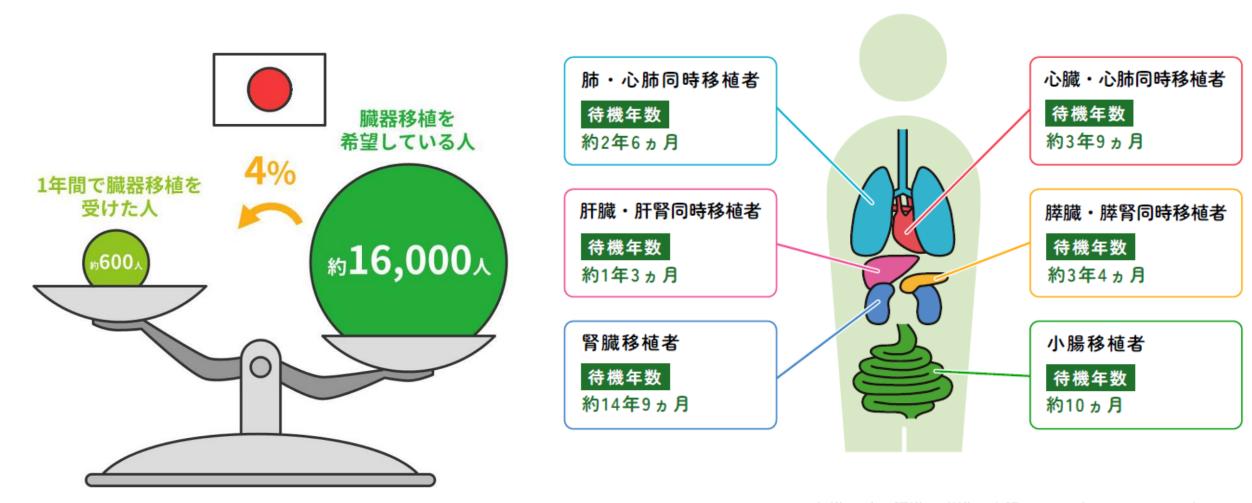
「改正 臓器の移植に関する法律」 施行

´脳死下での臓器提供を行う場合`

- ・本人の書面による意思表示
- ・家族の承諾が必須

- ・本人の意思が不明な場合にも、<u>家族の承諾</u>があれば脳死下での臓器提供が可能
- ・<u>15歳未満</u>の脳死下の臓器 提供が可能

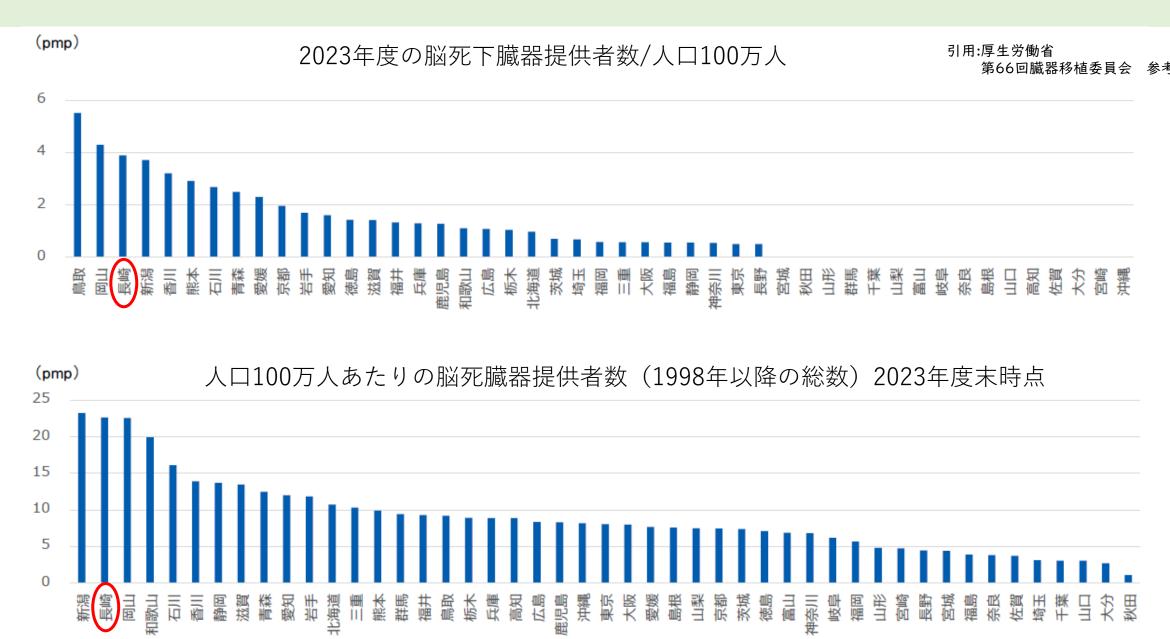
#### 移植希望者数の待機期間 ●



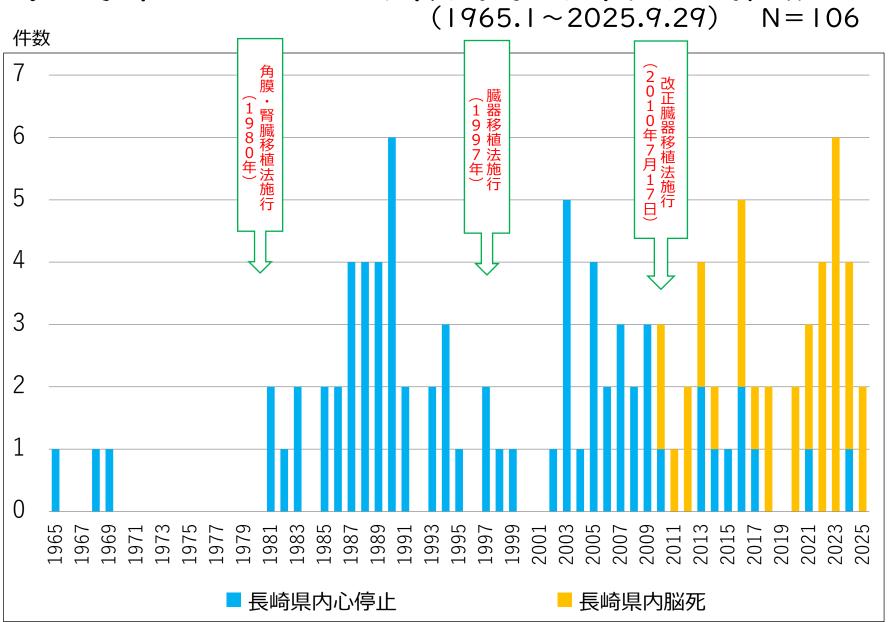
心臓・肺・肝臓・膵臓・小腸: 1997年10月~2022年12月 腎臓: 2002年1月10日~2022年12月

引用:日本臓器移植ネットワーク 日本の移植事情

## 4. 長崎県の臓器移植の現状と取組



#### 長崎県における臓器提供件数の推移



#### 【長崎県で臓器提供が多い理由】

1. 医師同士のネットワーク

2. 医師、病院スタッフの家族への適切な説明

3. 長崎県臓器移植コーディネーターの活躍

## 長崎県の取組

1. 都道府県臓器移植コーディネーターの設置

2. 医療提供体制や関係機関との連携体制整備

3. 普及啓発活動

## 都道府県臓器移植コーディネーター

#### 【長崎県臓器移植コーディネーター】

公益財団法人 長崎県健康事業団 所属先 人数 |名(専任) 業務内容 ・臓器提供者が発生した際の対応 初動対応、家族へ臓器提供や臓器移植についての説明、 承諾書作成等 ・医療提供体制や関係機関との連携体制整備 移植医療推進協議会 |回/年 移植情報担当者協議会 2回/年

## 普及啓発活動

#### 【IO月臓器移植普及推進月間】

- ・グリーンライトアップ
- ・長崎県庁での横断幕掲示、パネル展
- ・市民公開講座
- ・普及啓発物品の配布等



グリーンライトアップは 2012年に長崎県が 日本で初めて実施しました



#### IO月臓器移植普及推進月間イベント





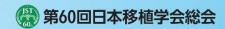


2023年2月1日配信スタート

0570-077-122

- パネル展を実施
- ·長崎県庁舎(長崎)
- ・ミライon図書館(大村)「ながさき健康アプリ」と連携し、来場者には100pを付与

#### 市民公開講座(日本移植学会総会)



市民公開講座

# 移植ってなに?

意思表示へ一歩ふみだす







共催 長崎県 公益財団法人長崎県健康事業 🛭

若者をターゲットに長崎にゆかりのある有名人、長崎県在住の大学生(医療系、非医療系)、高校生、移植医で〇×クイズ等を行いながらトークセッションを行う市民公開講座を実施

## 長崎空港 手荷物受取所

- 長崎空港 | 階到着手荷物受取所において、巨大パネルを展示!
- 手荷物を待っている方々へ周知を図る
- 長崎を感じされるものがたくさんある中での掲出で認知度UP











長崎県ではこれからも 多くの方に臓器移植について関心を持っていただき、 理解を深めていただけるよう取り組んでまいります

ご清聴ありがとうございました